

## 女性消防団員用合冬帽子仕様書

京都市消防局消防団・自主防災推進室

(担当：杉江、藤 212-6617)

### 第1 総則

- 1 本仕様書は、京都市消防局（以下「当局」という。）が調達する女性消防団員用合冬帽子の仕様について定める。
- 2 この女性消防団員用合冬帽子に使用する材料及び付属品は、全般にわたって十分検査され、本仕様書の全てを満足するものでなければならない。
- 3 この女性消防団員用合冬帽子は、寸法、形状等について本仕様書に定めるものであり、傷、むら、斑点、汚れ及びその他外観を損ねるものであってはならない。
- 4 本仕様書の細部については、全て京都市消防局の承認又は指示を受けるものとし、本仕様書に明示されていない事項についても、それが縫製上当然必要な場合は、これを施行すること。

なお、縫製上のことで疑義が生じたときは、速やかに当局と協議をすること。

- 5 仕様生地について、同等品で納入を希望する場合は、同等品確認時に、生地見本（10cm四方以上。染色が必要な生地にあつては染色前、染色後いずれのものでも可。ただし、染色前の生地で同等品確認を受けた場合にあっては、契約後、染色後の生地について、再度同等品確認を行う。この際、同等品として認められないこととなった場合は、原則、契約解除となることに留意すること。）に加え、国内紡績メーカーによる品質証明及び出荷引受書又は公的機関の試験成績結果を証明する書類を当局へ提出すること。また、国内紡績メーカーの品質証明を提出する場合であっても、本仕様書の性能を満たしていることが判断できないときは、公的機関の試験成績結果を証明する書類を当局へ提出すること。

なお、公的機関の試験成績結果を証明する書類について期限までに提出できないときは、契約後に提出することを認める（契約後提出する旨の申出書を提出すること。）。ただし、契約後、当該書類の確認により同等品として認められないこととなった場合は、原則、契約解除となることに留意すること。

- 6 落札業者は、本製作に着手する前に見本を製作し、当局の承認を得ること。
- 7 サイズについては、合冬帽子サイズ適応表のとおりとする。
- 8 合冬帽子サイズ適応表（別紙2）に適合しない者については、指定の場所へ採寸に行き、調製すること。
- 9 契約後1年以内に、主材料生地に顕著な支障を生じ又は縫製上の欠陥を生じた場合にあっては、落札業者の責任において取り替え等必要な措置を講ずるものとする。
- 10 各サイズの数量については、契約後指示する。
- 11 契約後打合せを実施する。
- 12 請求書は購入物品ごとの単価及び数量がわかるよう明記すること。

## 第2 調達数、履行期限及び納入場所

### 1 調達数

女性消防団員用合冬帽子 60個

### 2 履行期限

令和7年3月28日（金）まで

### 3 納入場所

京都市消防局 北野倉庫

京都市上京区今小路通御前西入紙屋川町870番地

## 第3 使用素材、形状及び帽章

### 1 生地

日本毛織ES5508又は同等品とする。(別紙1参照)

### 2 裏地

同色系の良質なものを

### 3 芯地

接着芯 良質なものを

### 4 カン

良質なものを

### 5 縫糸

ポリエステル 100%スパン 生地同色

### 6 サイズマーク

印刷号数表示

### 7 形状

円形つば型(別図1のとおり)

### 8 帽章

銀色(別図2のとおり)

### 9 周章

帽の腰まわりには、幅38ミリメートルの黒又はその類似色のななこ織をつけること。

### 10 片布

内側に付けること。(別図3参照)

## 第4 縫製要領

1 各部の縫合わせは優良で、縫い代は十分であること。

2 縫目の目飛びは、縫糸はずれがないこと。

3 糸調子は良好で、縫目曲がり、縫縮みが無いこと。

4 縫い目数は3センチ間12針以上とする。

5 縫い始めと縫い終りは、必ず返し針を行い、糸屑が残らないこと。

6 裁断の型入れは、布目を通し、反取りを原則とする。

7 製品に汚れや針穴がないこと。

8 細部は当局の承認又は指示を受ける。(現物見本を提示)

## 第5 包装

製品は、個別に透明な袋に入れ、それに「女性合冬帽子」及びサイズを表示したシールをそれぞれ貼ること。

## 第6 その他

- 1 納入後であっても、地質、形式、縫製等に不備又は相違があるときは、速やかに補修又は取り替えること。
- 2 生地の色相については、ピーカー試験後、速やかに当局にサンプルを掲示すること。
- 3 受注者は、本制作に着手する前に見本を制作のうえ、当局に提出し承認を得ること。
- 4 サイズについては、サイズ適応表のとおりとし、細部については採寸し、寸法の調整を行うこと。
- 5 採寸分については、サイズ適応表各号数の見本を着用させ、寸法調整を行うこと。
- 6 サイズ内訳については、後日提示する。
- 7 受注業者は、契約締結後、速やかに当局担当者と詳細打合せを実施すること。
- 8 契約締結後に、マスターとなる基本型紙を提示する。
- 9 この仕様書に定められていない事項については、契約決定後に当局担当者と協議すること。

別紙 1

女性消防団員用合冬服材料仕様

下記の生地又は同等品とする。

メーカー	日本毛織
品名	ES5508
混紡率	再生ポリエステル 50% ウール 50%
番手	1/30 × 1/30
密度 (10cm 間)	310 × 220 本
重量	183 g/m <sup>2</sup>
収縮率	3%以内
洗濯堅牢度	4級
色相	指定色

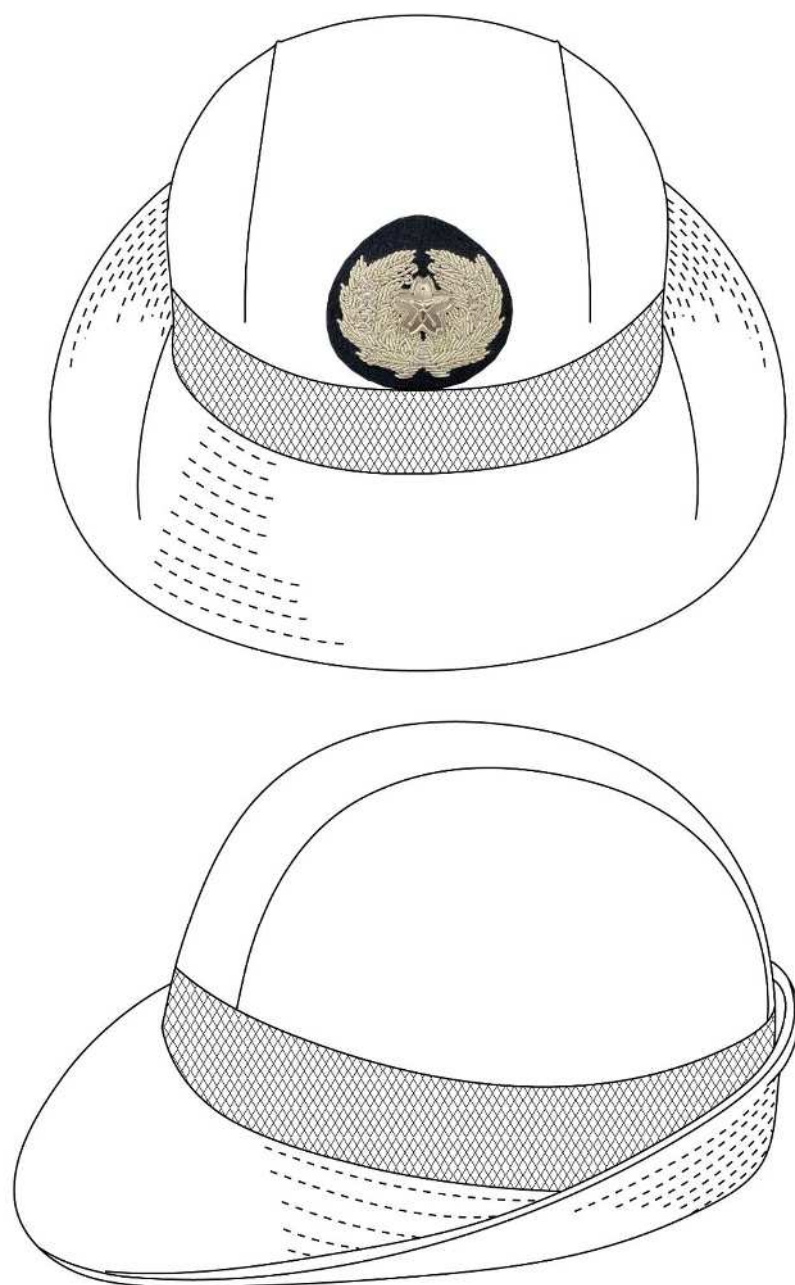
別紙2

女性消防団員用合冬帽子サイズ適応表

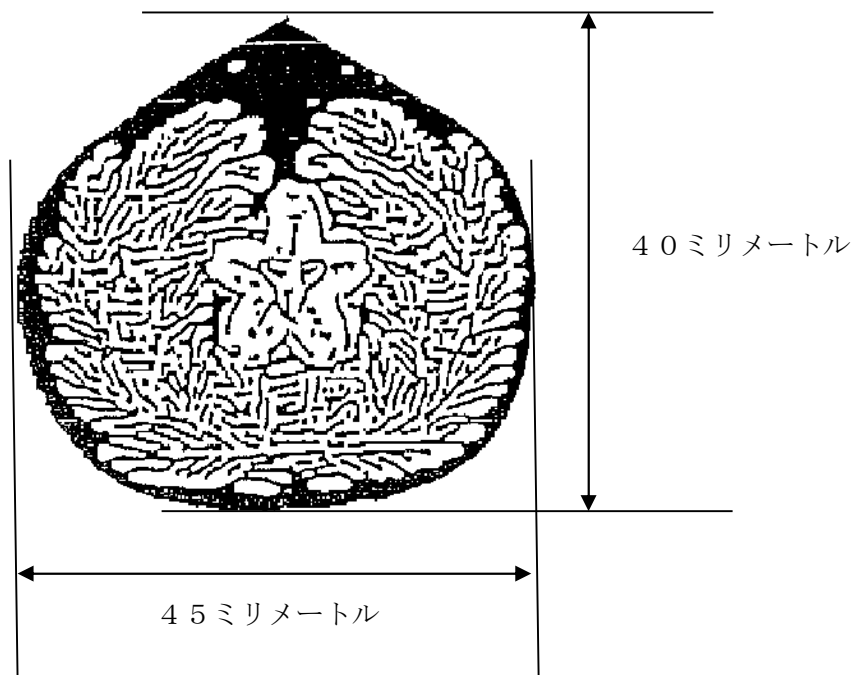
(単位：cm)

サイズ	S	M	L	LL
頭囲	54	56	58	60

別図1



別図2  
帽章



別図3  
片布

冬帽	
京都市〇〇消防団	
氏名	.....
サイズ	
(業者名) 納	

※〇〇は2文字分の空白

## 女性消防団員用夏帽子仕様書

京都市消防局 消防団・自主防災推進室

(担当 杉江、藤 212-6617)

### 第1 総則

- 1 本仕様書は、京都市消防局（以下「当局」という。）が調達する女性消防団員用夏帽子の仕様について定める。
- 2 この女性消防団員用夏帽子に使用する材料及び付属品は、全般にわたって十分検査され、本仕様書のすべてを満足するものでなければならない。
- 3 この女性消防団員用夏帽子は、寸法、形状等について本仕様書に定めるものであり、傷、むら、斑点、汚れ及びその他外観を損ねるものであってはならない。
- 4 本仕様書の細部については、すべて当局の承認又は指示を受けるものとし、本仕様書に明示されていない事項についても、それが縫製上当然必要な場合は、これを施行すること。

なお、縫製上のことで疑義が生じたときは、速やかに当局の指示を受けること。

- 5 仕様生地について、同等品で納入を希望する場合は、同等品確認時に、生地見本（10cm四方以上。染色が必要な生地にあつては染色前、染色後いずれのものでも可。ただし、染色前の生地で同等品確認を受けた場合にあっては、契約後、染色後の生地について、再度同等品確認を行う。この際、同等品として認められないこととなった場合は、原則、契約解除となることに留意すること。）に加え、国内紡績メーカーによる品質証明及び出荷引受書又は公的機関の試験成績結果を証明する書類を当局へ提出すること。また、国内紡績メーカーの品質証明を提出する場合であっても、本仕様書の性能を満たしていることが判断できないときは、公的機関の試験成績結果を証明する書類を当局へ提出すること。

なお、公的機関の試験成績結果を証明する書類について期限までに提出できない場合にあっては、契約後に提出することを認める（契約後提出する旨の申出書を提出すること。）。ただし、契約後、当該書類の確認により同等品として認められないこととなった場合は、原則、契約解除となることに留意すること。

- 6 落札業者は、本製作に着手する前に見本を製作し、当局の承認を得ること。
- 7 サイズについては、別紙1サイズ適応表のとおりとする。
- 8 別紙1サイズ適応表に適合しない者については、指定の場所へ採寸に行き、調製すること。
- 9 契約後1年以内に、主材料生地に顕著な支障を生じ又は縫製上の欠陥を生じた場合にあっては、落札業者の責任において取り替え等必要な措置を講ずるものとする。
- 10 各サイズの数量の内訳については、契約後指示する。
- 11 契約後打合せを実施する。
- 12 請求書は購入物品ごとの単価及び数量がわかるよう明記すること。



## 第2 調達数、履行期限及び納入場所

### 1 調達数

女性消防団員用夏帽子 60個

### 2 履行期限

令和7年3月28日（金）まで

### 3 納入場所

京都市消防局 北野倉庫

京都市上京区今小路通御前西入紙屋川町870番地

## 第3 使用素材、形状及び帽章

### 1 表地

別紙2のとおり

### 2 裏地

同色系の良質なものを

### 3 芯地

接着芯 良質なものを

### 4 カン

良質なものを

### 5 縫糸

ポリエステル 100%スパン 生地同色

### 6 サイズマーク

印刷号数表示

### 7 形状

円形つば型（別図1のとおり）

### 8 帽章

銀色で縫製すること（別図2のとおり）

### 9 周章

帽の腰まわりには、幅38ミリメートルの黒又はその類似色のななこ織をつけること。

### 10 片布

内側に付けること。（別図3参照）

## 第4 縫製要領

1 各部の縫合わせは優良で、縫い代は十分であること。

2 縫目の目飛びは、縫糸はずれがないこと。

3 糸調子は良好で、縫目曲がり、縫縮みが無いこと。

4 縫い目数は3センチ間12針以上とする。

5 縫い始めと縫い終りは、必ず返し針を行い、糸屑が残らないこと。

6 裁断の型入れは、布目を通し、反取りを原則とする。

7 製品に汚れや針穴がないこと。

8 細部は当局の承認又は指示を受ける。（現物見本を提示）

## 第5 包装

製品は個別に透明な袋に入れ、それに「女性夏帽子」及びサイズを表示したシールをそれぞれ貼ること。

## 第6 その他

- 1 納入後であっても、地質、形式、縫製等に不備又は相違があるときは、速やかに補修又は取り替えること。
- 2 生地の色相については、ビーカー試験後、速やかに当局にサンプルを掲示すること。
- 3 受注者は、本制作に着手する前に見本を制作のうえ、当局に提出し承認を得ること。
- 4 サイズについては、サイズ適応表のとおりとし、細部については採寸し、寸法の調整を行うこと。
- 5 採寸分については、サイズ適応表各号数の見本を着用させ、寸法調整を行うこと。
- 6 サイズ内訳については、後日提示する。
- 7 受注業者は、契約締結後、速やかに当局担当者と詳細打合せを実施すること。
- 8 契約締結後に、マスターとなる基本型紙を提示する。
- 9 この仕様書に定められていない事項については、契約決定後に当局担当者と協議すること。

別紙 1

女性消防団員用夏帽子サイズ適応表

(単位 : cm)

サイズ	S	M	L	L L
	54	56	58	60

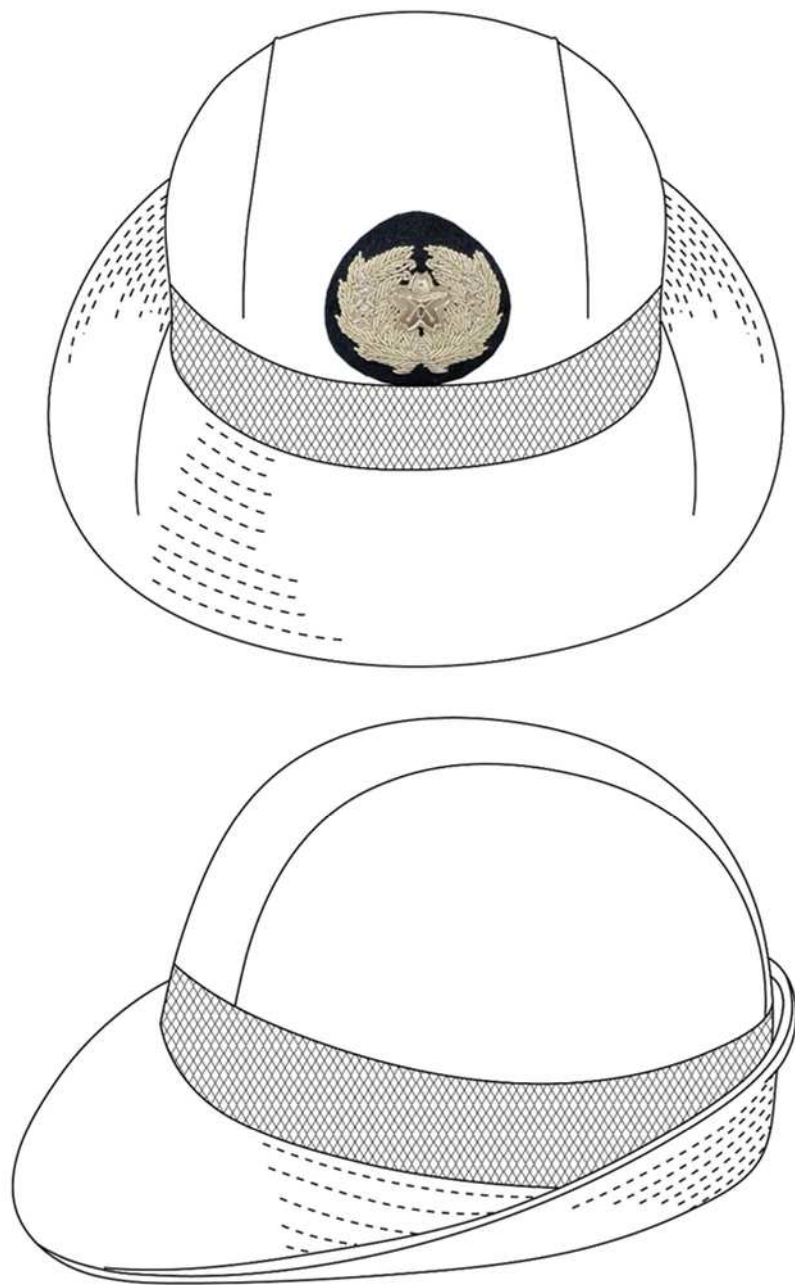
## 別紙2

## 女性消防団員用夏帽子材料仕様（表生地）

下記の生地又は同等品とする。

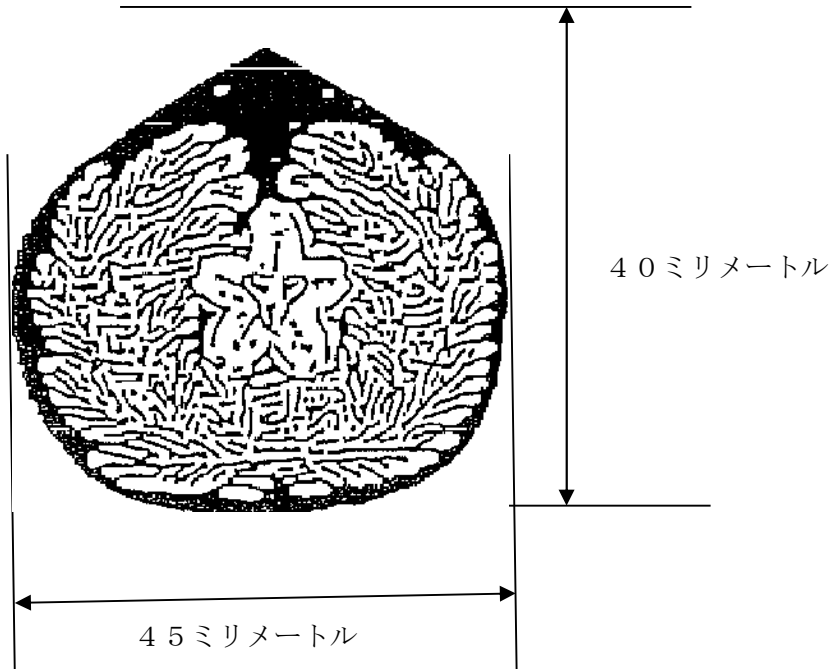
メーカー	トスコ株式会社
品名	EC03620BL
混用率	麻（長繊維糸）15% ポリエステル（再生ポリエステル使用）85%
番手	（経）36/1*167dtex （緯）36/1*167dtex
密度 （インチ間）	（経）58本以上 （緯）48本以上
質量	165 g/m <sup>2</sup> 以上
引張強さ	（経）780N以上 （緯）680N以上
寸法変化率	（経）±1.5%以内 （緯）±1.5%以内
ピリング	4級以上
染色堅牢度	（耐光・洗濯・汗・摩擦）4級以上
組織	平織
制電性	制電機能を付与
色相	指定色（濃紺）

別図1



別図2

帽章



別図3

片布

夏帽	
京都市〇〇消防団	
氏名	
サイズ	
(業者名) 納	
※〇〇は2文字分の空白	